ふじ峰だより

第125号
平成21年9月

416-0915
静岡県富士市富士見台8
ふじ、クック
大村峰緒
TEL 0545-64-1111
FAX 0545-64-2000

「笑顔の花を咲かせましょう」

山本えり先生のお話し

美しい、さわやかな光一杯の笑顔の女神さま

りつもるにグラン富士に八月二十三日(日)でございました。人に歴史ありです。

この度の山本えり先生ですが、福永道子先生の突然の事情によりまして突然のお願いを心よくお引き受け下さりましたが、実は大変ハードスケジュールでございました。(大阪で講演。姫路より朝出発され、午前中二時間「話し方教室」をなされ打ち合せ、そして新大阪より新幹線に乗り換えられました。昼食もなされずに来られました。そして新富士駅午後五時七分着でございました。こぼれるようないつもの笑顔で階段をおりられる同時に私の方に手を振りながら足早に来られる美しい歩行姿に回りの方が振り向いておりました。

さて、講話会は笑顔を振手と目の位置、話調、話音、表情そして動作を田中さんとご一緒にまずおしあしたり、「さあ、皆さま、三分で五人の方とごあいさつを--」と、まず体験講話からはじまりました。お姿様で皆さま大変楽しくなりましたが、そこからのお話しに皆様皆驚いておられました。

何故、話し方講話の講師をなされるように成ったか。ご自身の生い立ちからゆっくり涙ぐと話されましたが、あまりに今の山本えり先生の今の姿が明るく、笑顔溢れる美しさ、そして最初の笑顔と話し方、あいさつの仕方でおかり心が皆なごんでおったびけに強烈なるショックを受けておられました。

子を想う親の慈愛

家族四人での子供の頃の食卓を囲んで夕食毎日一時間半が当り前の家庭、それが夕食として日本中どこでもあるものと思って育った先生だから乗り越えられに結婚後の生活そして現代がある いっものことですが、家庭、出会い、ひと様のおかげを感謝致しました。ありがとうございます。

8月10日の朝　8時　震度6.5 駿河湾地震前日

8月11日の朝 午前5時半 地震のあった日です